

(別紙4(2))

事業所名 グループホーム 真心作成日: 令和元年8月7日

## 目標達成計画書

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4	運営推進会議を活かした取り組み	運営推進会議の参加者が少ないので、有識者や知見者(薬剤師、公民館館長、保育園、幼稚園の園長、他グループホームの管理者)等に参加を要請し、ホームの運営や業務の改善に反映させていく。	会議の内容が報告中心になっているので、会議の議題や取り組みを検討し、参加者にとっても知識や情報を得る場として、参加したくなる会議を目指していく。	12ヶ月
2	51	日常的な外出支援	ベテラン職員が多いので、ホーム内はレクリエーションを行いながら日々を楽しんでいるが、日常的に外の日差しを浴びる時間を設け、利用者が笑顔で暮らせる環境づくりに取り組む。	緑に囲まれた広い敷地を生かして、日常的に戸外の自然の風に吹かれ、季節を感じるができる環境なので、ボランティアや家族の協力を得て、出来るだけ戸外に出かけられる支援を行い、生きがいのある生活に繋げていく。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。